

## 第三級海上特殊無線技士試験問題

# 無線工学

(注) 次の各問題の記述について、正誤のいずれかを選び、答案用紙の答欄に正しく記入(マーク)すること。

1. 電流を通さないものを絶縁体という。
2. 音声信号電流は直流である。
3. スケルチつまみは、送信する電波の雑音を消すために使用する。
4. 無線電話装置のプレストーク・ボタンは、送信と受信の切り換えに使用する。
5. 無線電話装置の電源ヒューズが切れたときは、代わりに銅線を使用すればよい。
6. 空中線は、電波を空中に放射したり、捕えたりする働きをする。
7. 同じ種類の電池を並列に接続すると、高い電圧を得ることができる。
8. 短波は、電離層( F 層)で反射する性質があるので遠距離の通信に適している。
9. 超短波( VHF)は、光に似た性質をもっているため、見通し距離内の通信に適している。
10. 船舶用レーダーは、距離レンジを切り替えたとき、距離目盛りの大きいレンジほど測定誤差が小さい。